

2019年11月5日

報道関係各位

日本歯磨工業会

2019年度 歯と口の健康週間企画 第19回標語募集表彰式

最優秀賞「丈夫な歯 歯磨き上手で 金メダル」

日本歯磨工業会（会長 濱田和生）では、2001年より毎年「歯をみがくことの大切さ」をテーマにした標語を全国の皆さまから募集しています。19回目となった本年度は、「歯と口の健康週間」に名称が変更されて7年目になり、この名称の浸透と、「歯の大切さ、口の健康の大切さを言葉にしてみませんか」をテーマに、日本歯磨工業会のホームページを通して、4月1日～6月30日の3ヶ月間にわたって募集しました。応募作品数は、14,845作品と多数のご応募をいただきました。

ご応募いただいた作品は、当工業会の広報委員会で審査を行い、最優秀賞・優秀賞・ユニーク賞・ファミリー賞・佳作の26作品とキッズチャレンジ賞（小中学生対象）6作品を選出し、最優秀賞「丈夫な歯 歯磨き上手で 金メダル」の作者・齋藤向日葵さん（福島県在住）の表彰式を10月28日（月）、福島県会津若松市で行いました。

表彰式には、日本歯磨工業会 専務理事・岩崎哲也、同 広報委員長・鈴木久美子（サンスター株式会社）が出席し、鈴木広報委員長より、表彰状と賞金が齋藤さんに手渡されました。

齋藤さんは、「受賞の連絡をいただき本当にびっくりしました。とても光栄なことで嬉しかったです。私の人生のアクセントになりました」と受賞の喜びを語ってくれました。

齋藤さんの作品は、日本歯磨工業会ホームページに掲載するなど当工業会の標語として幅広く活用します。なお、優秀賞をはじめとするその他の受賞作品も力作揃いです。ぜひ、下記のホームページをご覧ください。

◆日本歯磨工業会ホームページ 第19回標語募集 入選標語作品 紹介ページ

[https://www.hamigaki.gr.jp/hamigaki2/campaign/hyogo\\_kekka19.shtml](https://www.hamigaki.gr.jp/hamigaki2/campaign/hyogo_kekka19.shtml)

#### ◆表彰式の模様

10月28日（月）、会津若松市で行われた表彰式には、最優秀賞の作者、福島県在住の齊藤向日葵さんにおいでいただきました。

齊藤さんは、「受賞の連絡をいただき本当にびっくりしました。とても光栄なことで嬉しかったです。私の人生のアクセントになりました」と受賞を喜んでくださいました。

また、「ずっと保育士として働き、子供たちに『歯みがきはとても大事。歯みがきすることで丈夫な歯になる。丈夫でピカピカの歯は誇りに思っていること、それは金メダルだよ』と言っていました。その思いから浮かんだ言葉を並べてできた作品です」と、今回の標語に込めた思いを語ってくれました。

普段の歯のケアについては、「70歳手前になりますが、全て自分の歯です。年に1度は歯医者さんへ行ってチェックをしてもらっています。自分の口で美味しい物を食べるのが生きることの基本。やっぱり自分の歯を残すことが大切だと思います」。

歯を大事にすることを子供たちにも伝えたいという齊藤さんの優しい気持ちの伝わる言葉をいただきました。



左から 齊藤向日葵さん、鈴木広報委員長

◆本件のお問い合わせ先：日本歯磨工業会

岩崎哲也 TEL 03 (3249) 2511

日本歯磨工業会

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 2-4 三報ビル 7F TEL03-3249-2511 FAX03-3249-2513